

やなせたかしの伝記や他の人の伝記について、読み取ったことを自分自身のことと関わらせて、考えたことをはがき新聞に書きましょう。

1 はがき新聞の大きな枠を示す濃い水色の線の上に好きな色で線を引きましょう。

2 ①に、作成した年月日と自分の氏名を書きましょう。

3 ②に、新聞の名前を書きましょう。思い浮かばない時は後から書いてもよいです。

新聞名は自分で考えて名付けてよいです。例をそのまま使ってもよいです。

(例) やなせたかし新聞 伝記新聞 伝記は語る新聞

道徳国語新聞 アンパンマン新聞 等。

4 ③に、「見出し」を書きましょう。思い浮かばない時は、後から書いてもよいです。例 人のために ずっと大切にしたい信念
〇〇の人 〇〇〇〇(人名) 等

5 ④から、縦に文を書き進めましょう。初めは段落がわかるように、マス空けて書き始めましょう。

6 書く内容が決まらない人は、次のような例を参考に3段構成で書いてみましょう。

(1) 誰の伝記についてなのか、また、その伝記で心に残った出来事や言葉・メッセージは何か、を書く。

例 私は、〇〇の伝記を読んで、〃〃〃のような(こと)(言葉・出来事)が、心に残りました。(残っています)。

(2) その理由、または、他の伝記と比べての共通点や相違点などを書く。

例 なぜなら、〃〃〃だからです。

例 ここは、やなせたかしと〇〇〇が共通するところだと思います。
いました。

例 ここは、〇〇と□□では少し違うところだと思いました。

(3) 共感するところや自分もつづきたい、参考にしたいと思

うとくる、または、もっと知りたいと思うところを書く。

例 ～(じじい)と～は、私も～(そうあり)たいと思
いました。

例 ～(じじい)と～がとてもいいと思いました。なぜ
なら～だからです。

例 ～(じじい)所から、～(こんな)気持ちになります。

例 ～(じじい)と～をもっと知りたいと思いました。

★ これまでのノートやカード、ワークシート、マップなどを見返して
考えるとよいですね。

7 空いている所には、好きな絵をかいて色をぬりましょう。周りの
ふちも飾ってよいです。

8 最後にももう一度読み直して誤字脱字がないか点検して仕上げ
ましょう。

②	③
①	④